

2016年2月4日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

『Logicad テレビ CM リアルタイム連動型広告』にて、 インフォーマーシャル対応を開始

～ダイレクトマーケティングで利用されている情報提供型広告と DSP の連動～

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：地引 剛史）は、『Logicad テレビ CM リアルタイム連動型広告配信』において、インフォーマーシャル（情報提供型広告）と連動したインターネット広告配信を、本日2月4日より開始します。

このサービスは、当社 DSP（*1）『Logicad』とインフォーマーシャルの放映時間帯が連動し、放映直後に RTB（*2）インターネット広告の配信が可能となるものです。

インフォーマーシャルは、消費者への対象商品・サービスの理解促進と直接購買を目的に、従来のテレビ CM よりも長い放映時間で詳細情報を伝える広告手法として、通信販売をはじめとしたダイレクトマーケティングを中心に需要が広がっています。

インフォーマーシャルを実施する企業は、放映時間と放送局を指定し、広告クリエイティブ（バナー）を用意することで、放映後にも詳細情報をインターネット広告において配信が可能となります。対象放送局は、全国の民放テレビ局（BS 放送を含む）に対応するため、放映放送局に沿った地域ごとの配信も行えます。

当社では、昨年 10 月よりテレビ CM とのリアルタイム連動型の広告配信サービスとして、『Logicad テレビ CM リアルタイム連動型広告配信』の提供を開始。対象エリアも当初の関東・中京・関西に加え、福岡・北海道地区での対応も可能となりました。

今後も広告の対象商品・サービスのニーズに沿った機能の拡充を行ってまいります。

【参考】『Logicad テレビ CM リアルタイム連動型広告配信』

『Logicad』と「リアルタイム CM 自動認識システム」（ゼータ・ブリッジ社）を連携したサービス。特徴は、CM 放映直後に、RTB に対応したインターネット広告配信が可能となり、クロスメディア展開における相乗効果が期待できます。また放映する CM の内容に沿って、ブランド認知向上と CPA（*3）の最適化を目的とした 2 つのプランを用意しています。

※ 『Logicad テレビ CM リアルタイム連動型広告配信』

URL <http://www.logicad.com/product/tvcm.html>

*1 DSP (Demand Side Platform)

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム

*2 RTB (Real Time Bidding)

1 インプレッション毎にリアルタイムで入札が行われる形式

*3 CPA (Cost Per Action)

1 コンバージョンを獲得するのにかけた広告コスト (コスト÷コンバージョン数)

ソネット・メディア・ネットワークス 概要

2000年3月に設立。ソニーグループで培った技術力をベースに、マーケティングテクノロジー事業を展開しています。「技術力による、顧客のマーケティング課題の解決」を実現するため、ビッグデータ処理、人工知能、金融工学の3つの技術をコアとし、DSP『Logicad』をはじめとするマーケティングテクノロジーに関する様々なサービスを提供しています。

■ ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

URL <http://www.so-netmedia.jp/>

■ DSP 『Logicad』

URL <http://www.logicad.com/>

以 上

<本件に関する報道関係者からのお問合せ>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

経営企画管理部

TEL: 03-5435-7944

E-mail: pr@so-netmedia.jp